

# 平成 21 年度 福島県立福島工業高等学校 同窓会東京支部 総会

開催月日：平成 21 年 6 月 7 日(日)

開催場所：筑波研究支援センター・レストラン「アンジェ」ホール

総会イベント：筑波宇宙センター見学



■出席者 同窓会本部来賓 4 名  
東京支部会員 30 名  
会員ご家族 8 名  
合計出席者 42 名

■開催順路 東京駅貸切りバス 9 時出発  
筑波宇宙センター見学  
東京支部総会・懇親会  
貸切りバス 18 時東京駅着



総会は、筑波研究支援センター内のレストラン・ホールで 13 時から開催された。東京支部長の挨拶から始まって、名誉会長の挨拶など式次第に沿って進められた。議題は活動報告・計画、会計報告・予算、役員選出など滞りなく承認を得た。その後、東京支部の取り組みの現状と課題について報告、新役員紹介があった。その他、会員から同窓会報の重複配布について指摘があり、役員から対策を検討中である旨の回答、総会は終了した。

総会に引き続き同窓会会長の乾杯音頭で懇親会が開始、副支部長の宴会司会により進められた。同窓会事務局長の退任・就任の挨拶や 4 ブロックに分けたテーブルから選抜者の体験談や自慢話などスピーチ、和やかに歓談が行われた。15 時半に宴を閉じ、貸切りバスで帰路を走り、途中渋滞に巻き込まれたが 18 時には東京駅へ到着、解散した。



- ①支部長挨拶
- ②名誉会長挨拶
- ③本部役員席
- ④夫妻で出席
- ⑤スピーチ聞く



# 総会イベント 筑波宇宙センター見学

宇宙航空研究開発機構 Japan Aerospace Exploration Agency (JAXA)



H2A ロケット実物モデル  
直径 4m × 全長 53m  
燃料は液体水素+液体酸素  
ブースターは固体燃料  
重量 350 トン



日本開発のロケット、中央が H2A



人工衛星の説明を受ける

東京駅を 9 時に貸切りバスで出発、車中では自己紹介や筑波宇宙センターの資料などを見ながら宇宙予備知識を得、約 1 時間で宇宙センターに到着した。最初に VTR で宇宙センター概要の説明を受け、次にロケット打上げの際の爆音を体験。次は国際宇宙ステーション「きぼう」の組立整備工場を見学、展示室では日本開発のロケット、月周回衛星実物モデル、実物ロケットエンジン、地球観測衛星などを見学した。このツアー見学で見学時間が足りなかつたので時間を延長して見学した。見学後は総会会場へ貸切りバスで移動した。



日本の国際宇宙ステーション「きぼう」の説明を受ける



国際宇宙ステーション全体完成のモデル